

SR-S310TL2 V14.02 変更内容一覧

□機能追加

No.	項目	内容
1	LACP機能改善	LACPDUフレームの受信有効期間にshort timeoutを選択可能としました。
2	オートネゴシエーション機能改善	オートネゴシエーションを実施する際にネゴシエーションする通信速度を選択可能としました。
3	未学習パケットの抑止機能	未学習のユニキャストフレームの転送を抑止する機能を追加しました。

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V13.10～V14.00	MAC学習エントリがエージアウトされない場合がある。
2	V13.10～V14.00	Pauseフレームを受信すると誤ってifInDiscardsおよびdot1dTpPortInDiscards MIB値が加算される。
3	V13.10～V14.00	Webブラウザにて本装置へアクセスまたはWeb認証実行した際に、画面が表示されない場合がある。
4	V14.00	FTPにてファームウェアの退避を実施した際に、CPU処理が必要な全ての機能が遅延を伴い、Ping応答遅延やLACP等の接続状態が切断される場合がある。
5	V13.10～V14.00	Webブラウザから動的定義変更を実施した場合にLACPネゴシエーションが一旦切断される場合がある。